

平成27年6月29日

採集して > 食べて > 学ぶ 郷土の植物再発見－食文化観光の開拓－ 『食のキャラバン』を県内各地でシリーズ開催

高知県は植物の多様性に富み、医薬品、健康食品、そして化粧品素材となり得る数百種におよぶ潜在的な植物資源が未利用、未開拓の状態にあります。高知工科大学地域連携機構では、補完薬用資源学研究室（渡邊高志室長）を中心に、これら植物資源の活用を植物資源戦略（発掘から機能性研究、さらに商品化までを一貫して体系的に進める戦略）のもとで長期にわたり着実に進めることをねらいとしています。

今年度は、高知県内に自生する354種類の植物の用途や効果についてとりまとめた「高知県有用植物ガイドブック」を刊行したことを皮切りに、植物資源戦略そのものについて理解を深めてもらうことを目的とし、ワークショップを1年間にわたり全4回（室戸・高知市・四万十市など）開催し、救荒植物を活用した地域ブランドの開発や観光拠点整備などを試行する機会といたします。

第1回目の食のキャラバンは、「ジオ寿司・食文化観光・フィールドミュージアム」をキーワードとし、室戸ジオパークを舞台に下記のとおり開催いたします。

本ワークショップについて、ぜひ貴社媒体で取り上げていただきたく、取材をご検討くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

■日 時 : 平成27年7月4日（土） 10:45～16:00

■場 所 : 室戸世界ジオパークセンター2階セミナールーム
(高知県室戸市 室戸岬町1810-2)

■参加費 : 無料

■申込方法 : 要予約

■送 迎 : 有 ※高知工科大学香美キャンパス（8:30発）と室戸市役所（10:15発）の2箇所から無料送迎バスを運行します。

【本イベントに関するお問い合わせ】

高知工科大学 地域連携機構

〒780-8502 高知県香美市土佐山田町宮ノ口185

TEL.0887-57-2025 FAX.0887-57-2026

E-mail : org@ml.kochi-tech.ac.jp

【取材に関するお問い合わせ】

高知工科大学 総務部総務企画課 森・藤波

〒782-8502 高知県香美市土佐山田町宮ノ口185

TEL.0887-53-1080 FAX.0887-57-2000

E-mail : kouhou@ml.kochi-tech.ac.jp

食のキャラバン

郷土の植物再発見 「食文化観光の開拓」

第1回目の食のキャラバンは、室戸ジオパークを舞台に、自然や、歴史、生活文化、食文化に触れられるワークショップです。室戸の大地と植物にスポットを当て「食文化観光」という新たな価値の創造に挑みます。今回の挑戦は、室戸の海・野・山の植物資源を活用したジオ寿司。室戸に秘められた食文化観光を体験してみませんか？

日時：7月4日・土曜日

10時45分～16時00分

※当日バスが出ます。バスの乗り場は、香美キャンパス8時30発と、室戸市役所10時15発の2ヶ所あります。お近くの乗り場までお越し下さい。

定員：30名（大学生以上・救荒植物、有用植物等、地域の植物に興味のある方）

参加費：無料

要予約 ※裏面に申込書あり。

申込期限：6月29日・月曜日

当日スケジュール

- 08 15 受付：高知工科大学香美キャンパス地域連携機構前。
- 08 30 バス出発。
- 10 15 バス停留所：室戸市役所を出発。
- 10 30 開催地：室戸世界ジオパークセンターに到着。
- 10 45 イベントスタート

第1部：講演会

講師：白井孝明（室戸ジオパーク推進協議会・地質専門員）

渡邊高志（高知工科大学地域連携機構

補完薬用資源学研究室長・客員教授）

稲垣典年（高知工科大学地域連携機構

補完薬用資源学研究室・客員研究員）

- 12 30 第2部：室戸婦人会の皆さんが創る食事会

お品：救荒植物を使った郷土料理、3種ジオ寿司（山・野・海から）

- 14 00 第3部：植物散策・海岸自然散策「有用植物の新発見とその魅力」

散策地：ニユーサンパレス室戸周辺・新村海岸

- 16 00 イベント終了。バスに搭乗して帰路へ。

- 16 10 バス停留所：室戸市役所に到着。

- 18 00 解散：高知工科大学香美キャンパス地域連携機構前到着。

主催



高知工科大学
KOCHI UNIVERSITY OF TECHNOLOGY



食のキャラバンとは

高知県は植物の多様性に富み、医薬品、健康食品、そして化粧品素材となり得る数百種におよぶ潜在的な植物資源が未利用、未開拓の状態にあります。高知工科大学地域連携機構では、補完薬用資源学研究室（渡邊高志室長）を中心に、これら植物資源の活用を植物資源戦略（すなわち、発掘から機能性研究さらに商品化までを一貫して体系的に進める戦略）のもとで長期にわたり着実に進めることをねらいとしています。

その一環として、総務省SCOPEなどの外部資金も得て、高知県内の「救荒植物」について研究を進めてきました。「救荒植物」とは江戸時代に飢饉対策として体系化された概念であり、江戸中期にはすでに500種以上がその利用法なども含めて数種の文献に記されています。現代では「救荒植物」という概念自体がすでに失われていますが、これら数百種の中には、現代的な食材として再評価することで、あらたな「食文化観光」の開拓に資

するものも少なくないの見込んでいます。

2013年度は「郷土の植物再発見－食文化観光の開拓－」をテーマに、これまでの研究成果の中からいくつかの植物をとりあげ、県内巡回のワークショップを、1年間にわたり全6回、各地関係者の協力を得て開催しました。

2014年度は、高知県内に自生する354種類の植物の用途や効果についてとりまとめた「高知県有用植物ガイドブック」を刊行しました。

2015年度は、科学の目で見た機能性評価、現代的なアレンジによる新規商品化の可能性について議論し、植物資源戦略そのものについて更なる理解を深めてもらうことを目的とし、2013年度に開催したワークショップを1年間にわたり全4回（室戸・高知市・四万十市など）開催し、救荒植物を活用した地域ブランドの開発や観光拠点整備などを試行する機会といたします。

参加申込について

※必要事項を記入のうえ、メールまたはFAXでお申込み下さい。申込内容は傷害保険加入時に必要です。

お一人目	
よみがな	生年 月日
お名前	
メール アドレス	
電話番号 (携帯)	
ご住所	
ご職業	
乗車場所	☐ 高知工科大学 香美キャンパス 地域連携機構 ☐ 室戸市役所

お二人目	
よみがな	生年 月日
お名前	
メール アドレス	
電話番号 (携帯)	
ご住所	
ご職業	
乗車場所	☐ 高知工科大学 香美キャンパス 地域連携機構 ☐ 室戸市役所

高知工科大学地域連携機構

問合せ先：高知工科大学研究連携部社会連携課
〒782-8502 高知県香美市土佐山田町宮ノ口 185
TEL.0887-57-2025
FAX.0887-57-2026
E-mail org@ml.kochi-tech.ac.jp
HP：<http://chiikirenkei.org>